



ROTARY:
MAKING A
DIFFERENCE

Rotary

東京臨海ロータリークラブ



クラブ会長ターゲット
「ロータリアンらしい親睦と奉仕」
"THE ROTARIAN'S
FRIENDSHIP AND SERVICES"
2017-2018年度
東京臨海ロータリークラブ会長
栗山 義広



国際ロータリーテーマ

「ロータリー:変化をもたらす」
"ROTARY:
MAKING A DIFFERENCE"
2017-2018年度
国際ロータリー会長
イアン H.S. ライズリー

2017年11月29日【第1078回】

創 立 : 1994年8月8日
会 長 : 栗山 義 広
副 会 長 : 本 多 信 雄
幹 事 : 高 橋 映 治
会報委員長 : 飯 塚 憲 貴

11月29日の卓話

『靴の文化。履き方・楽しみ方』
株式会社 RESH
株式会社靴商店インターナショナル
執行役員 村山裕一様

11月15日の出席率

会員在籍者数 35名
会員出席者数 23名
会員欠席者数 12名
本日の出席率 65.71%
前々回訂正出席率 66.67%

12月6日の卓話

『留学生の現況と
ローターアクトについて』
バギオ基金 副会長 斉藤 実様
元留学生 クリスティン・ワンゲット様

《第1077回例会報告 2017年11月15日》

司会: 井上会員

- 点鐘: 栗山会長
 - ロータリーソング斉唱
「それでこそロータリー」
「四つのテスト」
: ソングリーダー 尾身委員
 - 「ロータリーの目的」東京臨海 RC Ver. 唱和: 本多副会長
 - 来賓・ゲストスピーカー紹介: 栗山会長
- 東京臨海東ロータリークラブ会長 中川 剛様
NPO 法人 3keys (スリーキーズ) 代表理事 森山菅恵様



■ ご挨拶

・東京臨海東ロータリークラブ会長 中川 剛様

10月18日に開催しました東分區懇親ゴルフ大会、無事、ホストクラブの大役を果たすことができました。栗山会長初め参加者皆様のご協力、誠にありがとうございました。また、鈴木孝行様の御子息鈴木孝親様を東京臨海東 RC にご紹介頂きありがとうございました。12/5の1000回記念例会&忘年家族会で入会式を行います。よろしかったら会員皆様にご出席頂ければ有難く存じます。

■ 会長報告: 栗山会長

- ・今日は、ロータリー財団の寄付をいくらするとどのような認証が付くかという話です。
- ◇ポール・ハリス・フェローは、年次基金・ポリオプラス・あるいは財団が承認した補助金に1000ドル以上
- ◇ベネファクターは恒久基金に1000ドル以上
- ◇エブリーロータリーの認証は6月30日現在の正会員全員が、年次基金へ100ドル以上寄付すると認証を受ける
- ◇100%ロータリー財団寄付クラブは6月30日現在の正会員全員が、寄付分類に関わらず一人当たりの平均寄付額が100ドルに達していると認証を受ける
- ◇メジャードナーとは寄付分類の指定条件に関係なく累計が個人又は夫妻で10,000ドルを超えるといただける認証

- ◇最後にアーチ・クランフ・ソサエティは寄付分類に関係なく累計25万ドルに達した個人または夫妻で認証を受ける以上、個人とクラブの認証を紹介させて頂きました。
- ・井上会員が、東久邇宮文化褒章を受章されましたのでクラブからお祝いを贈呈致します。
- ・本日は、社会奉仕部門フォーラムを開催致しますので、卓話はなく、例会を1時で終了させて頂きます。
- 幹事報告: 高橋幹事
- ・次週11月22日(水)の当クラブ例会は休会です。
- ・来年2月20日・21日に開催されます地区大会の案内を会員皆様に送付しています。できるだけ大勢の皆様の登録をお願い致します。ホストクラブへの締切がありますので、12月6日までに登録内容を臨海 RC 事務局宛、ご連絡下さるようお願い致します。尚、2018年2月21日(水)は、当クラブ例会は京王プラザホテルにて移動例会になります。



■ 委員会報告

・クラブ研修リーダー (齊藤委員)

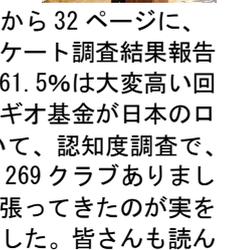
ロータリーの友の11月号の横組28ページから32ページに、日本のロータリー100周年実行委員会アンケート調査結果報告の記事が掲載されていました。有効回答数61.5%は大変高い回答率だそうです。その中で31ページにバギオ基金が日本のロータリーの組織についての項目に載っていて、認知度調査で、よく知っている、ある程度理解しているが269クラブありました。継続は力、長きにわたりコツコツと頑張ってきたのが実を結んできたのかと思うと大変嬉しく思いました。皆さんも読んでみてください。

・ゴルフ幹事 (地引ゴルフ幹事)

11月8日に地区懇親ゴルフ決勝大会が開催され、当クラブから8名出場してまいりました。当クラブは、団体3位でした。

・親睦活動委員会 (杉浦委員長)

・昨日の千代田にて開催しました勝間田会員・西野会員・舛本会員の新年会には、大勢の皆様のご参加を頂きありがとうございました。



・忘年家族会(12月13日(水))の出席者の連絡がまだの方は、本日中にご連絡下さるようお願い致します。

■社会奉仕委員会(田村委員長)

・社会奉仕部門フォーラムを本日例会後、休憩を挟んで1:10より開催致します。皆様のご出席をお願い致します。

・東京臨海ロータリークラブ旗争奪江戸川区学童オレンジボール大会は、11月12日(日)開会式を行いました。会員皆様にご参集頂きましてありがとうございました。

閉会式の予定は、11月23日(祝・木)11:00開始、場所:水辺のスポーツガーデン内少年野球場にて行う予定です。

■出席状況報告:勝間田会員

⇒詳細は1頁バナー下に掲載

■ニコニコBOX報告

: 舛本会員

(ご意向)本日は御礼とご報告のお時間を頂きありがとうございます。: 中川副会長(東京臨海東RC)

(ご意向)3Keysの森山菅恵様、本日のご講演を楽しみにしております。どうぞよろしくお願い致します。: 田村社会奉仕委員長、栗山会長、山田会員

(ご意向)本日社会奉仕部門フォーラム、宜しくお祈りします。

: 栗山会長、本多副会長、高橋幹事、斉藤会員、須藤会員、勝間田会員、井上会員、尾身会員、入澤会員、今井会員、酒井会員、杉浦会員、西野会員、佐久間栄一会員、大澤会員、舛本会員

(ご意向)妻への誕生日のお花、有難うございました。: 中村会員



レクトが年々増加傾向で、昨年1年間では、児童相談所の虐待対応件数は、12万件を越えて、大きな社会問題となっているようです。

虐待を受けて保護された子供達は児童養護施設に保護されますが、心の闇から、怯えたり、人間不信になっており、衣食住は確保される反面、もともと

の学習習慣が乏しく、心のケアと学習支援が必須との事。近年では、親の年収によって、学力も比例するというデータもあり、虐待や孤立下の子供達をいち早く発見して、保護してやり、支援してあげられる活動が必要である事は、昨今の残酷な事件の背景を見ても明らかで、支援を待っている子供達が、今も近くにいる事を認識して、いつでも通報できる体制をもっておこなうてはならないと、森山様のお話を聞かせてもらい、痛感させて頂きました。

ご講演後に参加会員の皆様から、一言ずつご意見ご感想を賜りました。あまりにもひどく、かわいそうな子供達の家庭環境に驚きと怒りを覚え、どうにか出来ないかを考えさせられた。との感想で、現実世代のメンバーもいる当クラブとしては、ロータリークラブとして、どう関わり、どう支援・奉仕していくのか。を今後の課題として、地域に根ざした「人道支援」を臨海クラブとして、どのようにしていくのか。どのように関わっていくのか。寄附行為だけで良いのか。を良く思索して、今後も、継続的課題として、受け止めていかなくてはならないと思いました。

なかなか直接的な行動をするのは難しく、だからと言って個別寄附をするよりも、当クラブとして、森山様の活動に対して、物資提供や寄附を継続的に支援をする事が出来たら良いのではないのでしょうか。皆様は、この現実に対して、どのようにお考えになりますでしょうか。

(記: 社会奉仕委員長 田村浩康)



【20件 67,000円 累計 1,001,500円】

■点鐘・閉会: 栗山会長

番外編: <今日のメニュー(11月15日)>

白隠元豆のクリームスープ
帆立貝と海老のポワレ
拍子木野菜添え アオサのバターソース
“たいめいけん”風サラダ
マロンとチョコレートのムース
フルーツ添え、コーヒー パン



《東武ホテルレバント東京宴会洋食調理長 佐藤均様》

今週のメイクアップ(11/8~11/19)

今井忠会員(横浜あざみ RC、東京リバーサイド RC、ガバナー補佐エレクト研修会、第2840地区大会)

小林健一郎会員(REC Sunrise of Japan)

佐久間裕章会員(ワールド大阪 REC)

篠塚仁会員(IT実務者勉強会)

社会奉仕部門フォーラム報告

日時 2017年11月15日(水) 13:10~14:40

場所 東武ホテルレバント東京 3階「芙蓉の間」

この度の「社会奉仕部門フォーラム」の開催にあたり、参加して頂きました会員皆様に深く感謝申し上げます。

今回の社会奉仕部門フォーラムは、趣旨説明のあと、栗山会長ご挨拶後、講師にNPO法人3Keys代表理事の森山菅恵様を迎え「現代の子供達の貧困や格差、虐待、偏見の家庭状況」に関するご講演をして頂きました。

現在の子供達を取り巻く環境は、現代社会の悪影響から、ストレスを抱えた親からの身体的虐待、心理的虐待、性的虐待、ネグ



秋の家庭集会報告(第2グループ)

2017年11月15日 18:30~20:30 うなぎ彦衛門

リーダー 佐久間栄一会員、サブリーダー 杉浦会員

出席者 栗山会長、本多副会長、入澤会員、中村会員、田村会員、尾身会員、樹本会員、李章姫さん

テーマ 東京臨海ロータリークラブの今後
総括 新入会員が増えるのはクラブに魅力があるからだ、今後が期待できるといった話が多く出ましたが、このクラブは面倒見がいい人が多いので、新入会員には基本的なところはしっかり勉強してほしい。

(入澤パスト会長)自分が会長になるころは会長の成り手がおらず、2度目の会長をお願いしようかという時期だった。今は5年先まで決まっている位人材が豊富で将来性がある。

(歴代パスト会長から)米山奨学生の話やバギオの話、タイで植林を一緒にやった普通のおじさんが後にRI会長になったという話、それからカンボジアで地雷除去に行ったという衝撃的なお話など、たくさんお話を頂きました。

また、李章姫さんの結婚話でも盛り上がりました。

(舛本新入会員)IMでもとても参考になった。若い経営者ももっと積極的に絡んで行った方がいい。価値が高いクラブだと思う。面白い経営者が居たらロータリーへ声をかけたい。

(栗山会長)若手の目標でいたい。今RCでやっている事が勉強になっている。若手をどんどん成長させたい。

(佐久間栄一パスト会長)奉仕活動を作ることも大事だが、それを他の人や団体に任せっていく事も必要だと思う。

(本多副会長)来年度には色々一新する。若手には辛口で行く。嫌われるのを覚悟で行くと最後に熱い思いを伝えたい。今いる若手は、パスト会長を絶対に立てろという方針で行く。色んな会の運営は先輩に必ず来てもらう。若手が多くても、重鎮もしっかりいる会にする。若手がパスト会長を奉って運営していく。

とても色んな意見が出て、また若手が知らない昔の話を沢山聞けて充実した会になったと思います。

(記: 杉浦孝浩)

